**ちおこらむ**

**地域おこし協力隊コラム**

問い合わせ　政策課地方創生担当　電話23-2129

**Vol.16　100本のPR動画プロジェクト始めました**

観光交流課に所属している「ちおこ（地域おこし協力隊）」の です。

いよいよ秋の行楽シーズンになりました。

今年は地域おこし協力隊として最後の年になります。愛する大崎市に何か残せないかを考えた結果、100本のPR動画プロジェクトを始めることにしました。

市内の希望する企業を対象に、PR動画を作成して一緒にPRする応援プロジェクトです。

少しでも興味を持った企業がありましたら、のダイレクトメッセージに連絡してください。

ぜひ一緒にPR動画を作成して、大崎市を盛り上げていきましょう。

また、各イベントや季節毎に自然や歴史・文化施設での動画素材の撮影も行っており、現在、鬼首神楽の動画や、最新版の観光PR動画を制作中です。

地域おこし協力隊の卒業まで、全力で駆け抜けます。

**やってみっぺ みんなで手話！**

手話を皆さんに知ってもらうため、あいさつの表現方法などを紹介します。手話は手指や体の動き、顔の表情を使って視覚的に表現する言語です。手話を使って、コミュニケーションの輪を広げてみませんか。

5 「すみません」をやってみよう！

❶親指と人差し指で眉間をつまむように置く

❷右手を開き前に出し、軽く手を下ろしながら頭を下げる

問い合わせ　高齢障がい福祉課障がい福祉担当　電話23-2167

**市長コラム　天地人　　祝　『ささ』生誕10周年**

米が売り場から消えるという「令和の米騒動」が起きました。昨年の猛暑の後遺症、海外観光客の和食人気、地震や災害による備蓄増、などが重なり「米不足珍現象」となりました。

米は日本人の主食であり、文化です。しいお米と出会うと幸せになります。特に炊きたての新米の白飯は絶品です。

「お米の聖地」大崎耕土に住む私たちは幸せ者です。日本一美味しいお米を、お腹いっぱい食べられます。

東の横綱と称されたササニシキのうまさのＤＮＡを受け継ぎ、よりおいしく、よりたくましくなって誕生した『ささ結』が市場デビューして今年は10周年を迎えました。

作り手、売り手、買い手、料理人など、みんなで「大崎の米『ささ結』ブランドコンソーシアム」を組織し、ささ結を大きく育ててまいりました。ひときわ目を引くシルバーのパッケージ、無洗米キューブ、パックご飯、しゃり玉、ぽん菓子、純米大吟醸などの商品化、ブランド化を進めてまいりました。

「ささ王」決定戦も開催し、「アグリフードＥＸＰＯ東京」や「ジャパンインターナショナルシーフードショー」にも出展しております。

名声も評価も高まり「食材王国みやぎ」推進優良活動「ブランド化部門」大賞にも輝きました。

「ディスカバーの宝」にも東北ブロック１位で選定され、首相官邸に出前する栄誉にも浴しました。

11月から市内飲食店で「ささ結新米フェア」も開始されます。

新たなお米の神話、孤高のお米『ささ結』をご堪能、応援してください。